

## ご あ い さ つ

北海道高等学校教育研究会

会 長 綾 井 健 二

盛夏の候となりましたが、会員みなさまにはご健勝にお過ごしのことと存じます。

さて、北海道高等学校教育研究会も設立以来34年目を迎えました。会報第64号でお知らせしましたとおり、平成7年度の本会の事業は、お陰を持ちまして、例年のように大きな成果を得て、計画通り終了することが出来ました。これもすべて、会員各位の積極的なご参加とご協力、運営に当たられた役員各位と各支部・各部会の力強い取り組み、そして、労をいとわぬ事務局員の仕事ぶりがあったることであることは申すまでもありません。本当にありがとうございました。

さて、本会も平成8年度を迎え、さる5月31日に第1回の役員会を開き、昨年度の事業の報告と今年度の事業計画、予算等につきましてご承認をいただき、新たな活動を始めております。役員につきましても、副会長の真野満男先生、横山武彦先生、安部公一先生のご退職により、新たに、肥田野光之先生、中村暁三先生、太田英志先生が就任され、また、各地区支部・教科部会からも異動に伴う新しい支部長・部会長さんが選任され、本年度の態勢が整いました。これまで、本会のためにご尽力くださいました方々に心より感謝申し上げます。

本年度の活動計画の詳細は、この会報に掲載されておりますが、第34回の研究大会は、明年の1月8日(水)、9日(木)に、北海道厚生年金会館と各部会会場で開催されることになっております。研究主題は、引き続き「時代の変化に対応する高等学校教育の創造」とすることに決まりました。

子どもたちを取りまく時代の動き、社会の変容は依然として、極めて大きなものがあります。教育課程は実施3年目の完成年度を迎え、「高校教育改革」についてもなお継続した取り組みが求められている一方で、第15期中教審の審議内容も明らかになってきました。学校完全5日制への移行や学習指導要領改定も具体的な検討課題になりつつあるように思われます。高校入学者選抜のあり方や高校と大学の接続の問題、さらに高校卒業生の就職機会の確保という問題もあります。

このように見えますと、これまでの研究主題は依然として大きな課題であります。

このような課題を抱えるなかで、極めて多様な生徒たちを受け入れて教育している各高等学校が、生徒一人一人が主体的に意欲を持って生きていくための力を身につけさせるにはどうすればよいのか。日々の実践のなかでこのような問いと向き合うことは、じつは容易なことではありません。そのためにも、道内各地域でのさまざまな実践を交流し、研究を深め、そのことを通してお互いに知り合い、励まし合うことが極めて大切であると思えます。

本研究会がそのための重要な機会となるものと信じ、会員各位の一層の積極的なご参加を期待しております。

去る5月31日の午後1時30分より、札幌市教育文化会館において、本年度第1回役員会が開かれました。全道から各教科部会長さんと地区支部長さんが集まって、平成7年度事業の実施報告・平成8年度事業計画の審議、役員の補充などが行われました。以下、その概要をお知らせします。

(1) 平成7年度経過報告

- 平7. 5. 9 平成7年度 会員加入登録依頼
- 12 第1回 役員会案内
- 19 平成7年度事業実施計画書提出(道)
- 26 本部事務局会議(第1回役員会 議案書審議)
- 6. 3 第1回 役員会(札幌市教育文化会館)
- 15 会員登録締切
- 7.10 会報63号 発行
- 8.21 第2回 役員・教科部会事務担当者会議案内
- 9.11 本部事務局会議(第2回役員・教科部会事務担当者会議 議案書審議)
- 16 第2回 役員・教科部会事務担当者会議(札幌市教育文化会館)  
講師派遣依頼状・委嘱状 発送
- 17 第33回研究会運営会議 案内
- 31 後援依頼状(道教委・市教委・校長協会) 発送  
講師派遣依頼状(道教委・文部省) 発送
- 11.10 「大会要項」・「参加申込書」 発送
- 16 本部事務局会議(第33回研究会運営会議 議案書審議)
- 19 第33回研究会運営会議(札幌不二ホテル)  
研究会参加申込受付開始
- 12. 8 第33回研究会参加申込締切  
研究会祝辞依頼状・同役員委嘱状・同派遣依頼状・同助言者依頼状・同派遣依頼状(道教委・市教委・各教育局・道研・市研・理科教育センター・その他) 来賓・報道関係者案内状発送
- 20 研究会運営打合わせ会議(北海道厚生年金会館)
- 27 研究会資料発送(道・市教委、全体集会、各教科部会の講師)
- 平8. 1. 9 本部事務局会議(北海道厚生年金会館)  
講師・司会者・事務局打合わせ

10 第33回北海道高等学校教育研究大会  
全体集会

- 11 同 教科別集会
- 18 第3回役員会案内・大会終了礼状発送
- 25 本部事務局会議(第3回役員会 議案書審議)
- 31 会報64号原稿締切
- 2. 3 第3回役員会(札幌不二ホテル)  
平成8年度 地区支部長・教科部会長役員改選依頼
- 3.10 研究紀要第33号・会報第64号 発行
- 4. 1 平成7年度 事業実績報告書提出(道)

(2) 平成7年度 事業報告

- ア 会報 第63号 発行(7月10日)  
B5版 12頁  
内容 平成6年度経過報告・事業報告  
平成7年度事業計画・諸書類の流れ、年間行事予定表、事務局の役員名簿、会員加入状況
- イ 第33回北海道高等学校教育研究大会  
第1日目 全体集会(平成8年1月10日) 北海道厚生年金会館  
第2日目 教科別集会(平成8年1月11日) 札幌市民会館他  
大会参加人数(会員2,880人、非会員446人 計3,326人)
- ウ 研究紀要 第33号 発行(平成8年3月10日)  
B5版 213頁  
論文 16編  
地歴・公民2 数学1 理科1 英語2 家庭1 工業1 商業3 水産1 教職一般4  
研究調査 1件 理科
- エ 会報 第64号 発行(平成8年3月10日)  
B5版 24頁  
内容 第33回研究会 内容報告  
全体集会(講演要旨)  
教科別集会(講演要旨、研究発表)

(3) 平成8年度 事業計画

ア 第34回北海道高等学校教育研究大会

① 全体集会

期 日 平成9年1月8日(水)

会 場 北海道厚生年金会館

研究主題 時代の変化に対応する高等学校教育の創造

9:00	10:00	10:30	12:30	13:30	15:30
	受付	開会式	講演 [午前の部]	昼食 (休憩)	講演 [午後の部]

運 営 大会役員

講 演 講師 午前の部(未定)

午後の部(未定)

司会者 午前の部 宗谷支部・網走支部

午後の部 釧路支部・根室支部

② 教科別集会

期 日 平成9年1月9日(木)

会場・テーマ 各教科別ごとに決定

日 程

9:00	12:00	13:00	15:00	15:30
受付	講演又は 研究討議	昼食 (休憩)	講演又は 研究討議	部会・総会

講 師 各教科部会で決定

部 会	会 場	研 究 テ ー マ
国 語 部 会	北海道経済センター8F	「継承と創造」ことばによる世界の発見
地歴・公民部会	北海道札幌平岸高等学校	地歴・公民教育における今日的課題とその指導方法
数 学 部 会	札幌市厚別区民センター	未来を担う生徒を育てる数学教育—探究心、思考力、発想力、持続力を養う授業の実践—
理 科 部 会	北海道札幌西陵高等学校	これからの化教育はどうあるべきか
保 体 部 会	北海道建設会館9F	これからの保健・体育はどうあるべきか
養 護 部 会	かでの2・7	養護教諭の専門性と教育活動
芸 術 部 会	かでの2・7(会議室)	これからの芸術教育について
英 語 部 会	北星学園大学	国際性を育てる英語教育はどうあるべきか —総合的言語活動の視点から—
家 庭 部 会	札幌市民会館 2F会議室	時代の変化に対応する家庭科教育の創造
農 業 部 会	札幌市民会館3階 第5・6会議室	新しい時代に向けての農業教育の使命と再発見と推進はいかにあるべきか
工 業 部 会	かでの2・7	時代に即応する工業教育の創造と実践
商 業 部 会	北海道札幌啓北商業高等学校	今後における商業教育の在り方について
水 産 部 会	北海道小樽水産高等学校	新しい時代における水産教育の今日的課題とその対応はどうあるべきか

◎ 参加料 会 員 2,000円

非会員 3,500円

※ 受付方法、参加証の配付方法については、第2回役員・教科部会事務担当者会議(9月20日)議案書に掲載します。

イ 研究紀要 第34号発行

規格 B5版 約200頁

発行 平成9年3月

① 原稿募集の種類

(ア) 教科は、1教科につき28,000字以内(13~15件)〔横書き 横25文字×1,120行〕

(原稿の集約・審査は各教科部会長の担当です)

(イ) 教職一般は、1編につき12,000字以内(2~3件)〔横書き 横25文字×480行〕

(原稿の集約・審査は地区支部長の担当です)

② 掲載までの流れ

(1)

執筆者選定
各支部・教科部会長

(2)

報告(本部へ事業計画書を提出)
各支部・教科部会長

・研究紀要の発表者が決まり次第、本部事務局にお知らせください。  
(様式8-7、8)

・発表論文が特定校に集中したり、特定個人の執筆に偏ったりしないようにご配慮ください。

・論文執筆者は本研究会の会員に限ります。

締切日 9月20日

(3)

執筆者決定
-------

(4)

執筆者決定報告(各支部・教科部会長へ)
本部

(5)

原稿提出(各支部・教科部会長へ)
発表者

締切日11月5日

(6)

原稿審査
各支部・教科部会長

(7)

原稿送付(書留)
各支部・教科部会長

(8)

編集・発行
本部

・締切日11月15日(必着)

・本部事務局へ送付

③ その他

(ア) 紀要抜粋50部は執筆者にお渡しします。

(イ) 研究調査は教職一般へ統合しましたので「研究調査」の募集は行いません。

ウ 会報 第65号(本号)、第66号 発行

第66号

規格 B5版 24頁

発行 平成9年3月

内容 ・第34会研究大会 内容報告

・地区支部活動状況

※イ、ウ、に関する連絡及び、原稿送付は下記宛にお願いいたします。

〒064 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18

北海道札幌旭ヶ丘高等学校 高教研・編集部 三井 貴之

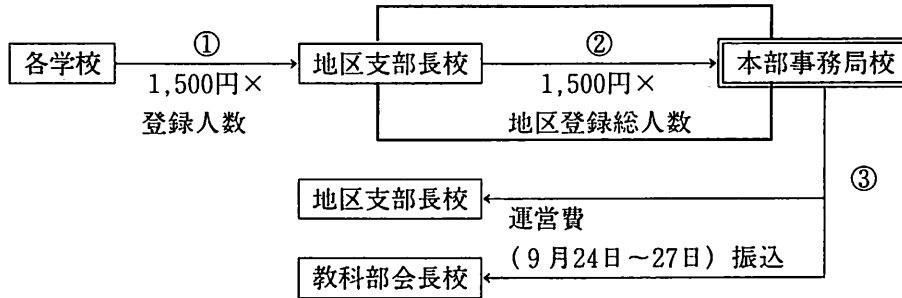
TEL 011-561-1221

FAX 011-561-1061

(10) 平成8年度 地区支部関係

ア 会員登録

(1) 会員登録料納入の流れ



※ ①の地区支部長校への振込方法等は、地区支部長校から、各学校へ連絡ください。

(2) ②の振込先 北海道銀行旭丘支店

口座番号 (普通) 0483353

名義人 北海道高等学校教育研究会会長 綾井 健二

または、郵便振替 02770-3-2737

※ 必ず高校名または所属機関名(道教委、市教委、理科教育センター、教育研究所、各教育局)を記入してください。

※ 追加登録の場合はその都度、同様の処理後、本部事務局にお知らせください。

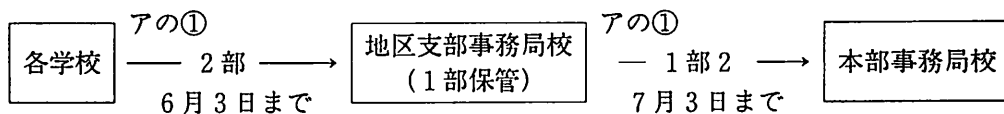
また、追加登録は年内中(12月26日)受付しますが、運営費の追加支給は11月20日までの受付分とさせていただきます。

イ 作成書類

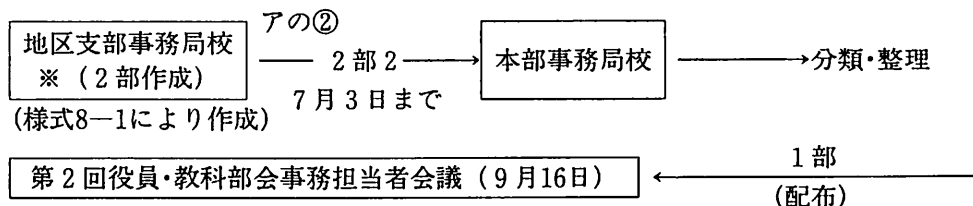
- ① 様式 8-1 会員名簿(配布済) (1部) 7月3日締切
- ② 様式 8-2 教科部会名簿 (2部) " "
- ③ " 8-3 会員登録集計表 (1部) " "
- ④ " 8-4 地区支部役員名簿 (1部) " "
- ⑤ " 8-7 地区支部事業計画書兼研究紀要執筆者届 (1部) 9月20日締切
- ⑥ " 8-14 平成9年度地区支部長・事務局届 (1部) 平成9年5月10日

1 学期における作成書類について

① 会員名簿(様式8-1)



② 教科部会ごとの会員名簿(様式8-2)

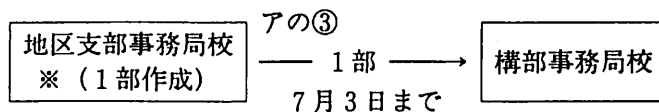


(1) 職名の欄に、学校長・教頭・教諭等の別を記入する。

(2) 地歴・公民、理科の所属部会名欄には、教科名の他に科目も記入する。

(3) 会員の氏名は、学校が変わっても1行空けたりせずに、連続して記入する。

③ 地区支部会員登録集計表（様式 8-3）



（様式 8-1 により作成）

※ 学校名の記入については、「北海道高等学校職員録」の掲載順とします。

④ 地区支部役員名（様式 8-4）

(1) 地区支部で決定した役職名で記入していただいて結構です。

⑤ 地区支部事業計画書（様式 8-7）

(1) 地区支部で予定している研究会がある場合は提出してください。

(2) 地区支部で研究紀要の教職一般に関する寸分の執筆予定者がいる場合は提出してください。

(1) 平成 8 年度 教科部会関係

ア 教科部会事務局校より、本部事務局へ送付願う書類

① 様式 8-5	部会テーマ・会場	(1部)	6月19日締切
② " 8-6	教科部会役員名簿	(1部)	7月3日 "
③ " 8-8	教科部会研究紀要執筆者届書		9月20日 "
④ " 8-9	教科別集会講師派遣依頼、委嘱状発想先		10月18日 "
⑤ " 8-10	大会案内原稿		" "
⑥ " 8-11	教科別集会研究発表者・司会者報告		11月15日 "
⑦ " 8-12	" 諸係分担表		" "
⑧ " 8-13	大会要項原稿		" "
⑨ " 8-15	平成9年度教科部会長・事務局届	(1部)	平成9.5.10 "
⑩	研究発表要旨		11月15日 "
⑪	研究大会教科別集会報告		平成9. 2. 14 "

1 学期における作成書類について

① 教科別集会の部会テーマ・会場（様式 8-5）

(1) テーマ・会場は、会報65号及び大会案内に記載されます。

(2) 会場が2会場になる場合は、別々に記入してください。

② 教科部会役員名簿（様式 8-6）

教科部会で決定した役職名で記入していただいて結構です。

③ 教科部会研究紀要執筆者届書（様式 8-8）

研究紀要執筆予定者がいる場合は提出してください。

平成8年度 北海道高等学校教育研究会 年間行事予定

月	日	曜	本 部	備 考	地 区 支 部	教 科 部 会
4	1	月	平成7年度 事業実績報告書提出(道) 〔会計〕			
5	8	水	平成8年度 会員加入登録依頼	校長会で配布		
	17	金	平成8年度 事業実施計画書提出(道) 〔会計〕			
	27	月	本部事務局会議	第1回役員回議案書審議		
	31	金	第1回役員会(札幌市教育文化会館13:30) 会員登録の受理、会員名簿の整理と集計開始 〔総務〕		第1回役員会 会員登録締切、集計と本部報告	第1回役員会 テーマ・会場決定→本部報告※
6	13	木	会報第65号原稿締切編集開始〔編集〕 ※ 部会テーマ・会場			
7	10	水	会報65号発行 〔編集〕	内容:全体・部会研究テーマ・研究紀要・役員名簿・事務局一覧	役員名簿提出締切り 役員名簿提出締切	役員名簿提出締切
8	30	金	平成9年度 道費補助金交付要望書提出(道) 〔会計〕			
9	18	水	本部事務局会議	第2回役員・教科部会事務担当者会議案書審議	第2回役員・教科部会事務担当者会議	第2回役員・教科部会事務担当者会議
	20	金	第2回役員・教科部会事務担当者会議(札幌市教育文化会館 13:30-9) 研究紀要論文(教科及び教職一般)執筆者の集約と決定 〔編集〕	内容:事業計画・実行予算・会員加入・全体集会、教科別集会(第34回研究大会運営・日程・会場他)	事業計画書提出 研究紀要論文(教職一般) 執筆者の本部報告	事業計画書提出 研究紀要論文(教科) 執筆者の本部報告
10	11	金	大会案内原稿締切編集開始〔庶務〕	教科別講師派遣依頼状、委嘱状発送		大会要項原稿提出締切
11	8	金	大会案内発送 本部事務局会議 研究紀要論文原稿締切編集開始〔編集〕 第34回研究大会運営会議  (札幌市教育文化会館 14:00) 第34回研究大会参加申込受付開始 大会要項原稿締切編集開始(庶務)	第34回研究大会運営会議起案書審議  各校、関係機関単位で申込 助言者(文部省)依頼状発送	研究紀要論文(教職一般)原稿締切  第34回研究大会運営会議(事務担当者のみ出席)	研究紀要論文(教科)原稿締切  第34回研究大会運営会議(事務担当者のみ出席) 大会要項原稿提出締切役員、係、助言者派遣依頼状、委嘱状発送
12	9	月	第34回研究大会参加申込み締切			
	10	火	大会参加者名簿の原稿集約と集計開始〔総務〕 大会参加者名簿作成開始〔庶務〕 大会要項発送(道、市教育委員会、各教科部会講師他)			
1	8	水	第34回研究大会、全体集会 北海道厚生年金会館(運営1、2・全体)		第34回研究大会	第34回研究大会 " 教科別集会
	9	木	第34回研究大会 教科別集会 札幌市民会館他			
	14	火	関係方面に研究大会礼状発送			
	29	水	本部事務局会議	第3回役員回議案書審議		
	31	金	会報第66号原稿締切編集開始〔編集〕			会報第66号原稿提出締切
2	3	月	第3回役員会(札幌市教育文化会館13:30) 平成9年度 地区支部長・教科部会長役員補充依頼		第3回役員会	第3回役員会
3	10	月	研究紀要第34号・会報第66号発行	内容:第34回研究大会報告		

## 平成 8 年度地区支部、教科部会、本部事務局

〔地区支部〕

No.	支部名	支部長名	事務局校	事務担当者名	事務局校所在地	電話番号	F A X 番号
1	石狩	井戸 英樹	札幌厚別	土橋 文雄	004 札幌市厚別区厚別町山本750番15号	011(892)7661	(892)7799
2	渡島	小林 優幸	函館西	馬場 秀治	040 函館市元町7番17号	0138(23)8415	(22)3235
3	檜山	奥山 忠	熊石	紺野 勝	043-04 爾志郡熊石町字鮎川103番地	01398(2)3382	(2)3382
4	後志	前田 暁男	真狩	小野武二三	048-16 虻田郡真狩村字光6	0136(45)2357	(45)2357
5	南空知	安尻 大輔	岩見沢東	田中 史郎	068 岩見沢市東山町112番地	0126(22)0175	(22)6883
6	北空知	保格 秀雄	秩父別	富崎 敏憲	078-21 雨龍郡秩父別町4103番地1	0164(33)2750	(33)2458
7	上川	本間 良英	旭北都商	伊勢 幸久	070 旭川市神居町台場253番地2	0166(61)7571	(61)7573
8	留萌	堀 征市	苫前商	羽廣 実	078-36 苫前郡苫前町字古丹別273番地4	01646(5)3441	(5)3441
9	宗谷	野津 寿一	豊富	坂上 栄一	098-41 天塩郡豊富町字上サロベツ475番地	0162(82)1709	(82)1194
10	網走	多田 直治	網走向陽	中村 誠	093 網走市向陽ヶ丘10番地13	0152(42)2930	(43)3087
11	釧路	渡部 義徳	釧路星園	細井 一志	085 釧路市武佐4丁目28番10号	0154(46)1538	(46)1538
12	根室	大坂 道夫	羅臼	久保 信彦	086-18 目梨郡羅臼町礼文町9番地3	01538(7)2481	(7)3359
13	十勝	高山 正	足寄	小笠原英俊	089-37 足寄郡足寄町里見が丘5番地11	01562(5)2269	(5)4421
14	胆振	山口 行宏	白老東	櫻井 芳徳	059-09 白老郡白老町日の出町5丁目17番地3	0144(82)4280	(82)4280
15	日高	粥川 昭弘	平取	奥村 武司	055-01 沙流郡平取町本町109番地2	01457(2)2709	(2)2849

〔教科部会〕

No.	教科名	部会長名	事務局校	事務担当者名	事務局校所在地	電話番号	F A X 番号
1	国語	若林 正	札幌平岡	福永 輝雄	004 札幌市豊平区平岡4条6丁目13番1号	011(882)8122	(882)8142
2	地歴・公民	川島 正彬	札幌平岸	能登誠之助	062 札幌市豊平区平岸5条18丁目1番2号	011(812)2010	(812)2049
3	数学	谷川 幸雄	札幌稲雲	大河内佳浩	006 札幌市手稲区手稲本町6条4丁目1-1	011(684)0034	(684)0040
4	理科	○高田 健伍	札幌西陵	坂野 輝一	063 札幌市西区平和3条4丁目2-1	011(663)7121	(663)7122
5	保健・体育	○井戸 英樹	札幌南陵	玉置 重実	061-22 札幌市南区藤野5条10丁目478番地1	011(591)2101	(591)2101
6	養護	○福地 順一	札幌北	大村 道子	001 札幌市北区北25条西11丁目	011(736)3191	(736)3193
7	芸術	加藤 啓	札幌北斗	前田 進	065 札幌市東区北15条東2丁目	011(711)6121	(741)3545
8	英語	中川 文夫	大麻	山館 昌嘉	069 江別市大麻147番地	011(387)1661	(387)1662
9	家庭	橋場 昇	札幌啓成	岡本 博子	004 札幌市厚別区厚別東4条8丁目6番1号	011(898)2311	(898)2313
10	農業	村山 昭二	とわの森	小野 愷弘	069 江別市文京台緑町569	011(386)1115	(386)1243
11	工業	沼田 光彦	札幌琴工	寺島 英紀	063 札幌市西区発寒13条11丁目3番1号	011(661)3251	(661)3252
12	商業	越野 孝	札幌北商	斉藤 陸夫	005 札幌市南区石山1条2丁目15番1号	011(591)2021	(591)2023
13	水産	松見 和幸	小樽水産	平沖 道治	047 小樽市若竹町9番1号	0134(23)0670	(23)4553
○印の部会長校所在地		○理科	高田 健伍(札幌北)	001	札幌市北区北25条西11丁目	011(736)3191	(736)3193
		○保健体育	井戸 英樹(札幌厚別)	004	札幌市厚別区厚別山本750番15号	011(892)7661	(892)7799
		○養護	福地 順一(札幌北)	002	札幌市北区あいの里4条7丁目1-1	011(778)9131	(778)9132



## 北海道高等学校教育研究会本部事務局

〔会 長〕 綾 井 健 二 (札幌旭丘)  
 〔副会長〕 肥田野 光 之 (岩見沢農)  
 〔 " 〕 中 村 暁 三 (札幌北)  
 〔 " 〕 太 田 英 志 (札幌東陵)  
 〔監 事〕 武 田 泰 明 (札幌藻岩) 渡 邊 文 彦 (札幌東商)  
 〔顧問〕 磯 貝 芳 司 尾 崎 信 夫 小 柳 六 郎  
 高 島 惇 彦 本 間 恒 太 染 谷 昌 志

### 〔地区支部長〕

〔石 狩〕 井 戸 英 樹 (札幌厚別)  
 〔渡 島〕 小 林 優 幸 (函 館 西)  
 〔檜 山〕 奥 山 忠 (熊 石)  
 〔後 志〕 前 田 暁 男 (真 狩)  
 〔南空知〕 安 尻 大 輔 (岩見沢東)  
 〔北空知〕 保 格 秀 雄 (秩 父 別)  
 〔上 川〕 本 間 良 英 (旭川北都商)  
 〔留 萌〕 堀 征 市 (苫 前 商)  
 〔宗 谷〕 野 津 寿 一 (豊 富)  
 〔網 走〕 多 田 直 治 (網走向陽)  
 〔釧 路〕 渡 部 義 徳 (釧路星園)  
 〔根 室〕 大 坂 道 夫 (羅 白)  
 〔十 勝〕 高 山 正 (足 寄)  
 〔胆 振〕 山 口 行 宏 (白 老 東)  
 〔日 高〕 粥 川 昭 弘 (平 取)

### 〔教科部会長〕

〔国 語〕 若 林 正 (札幌平岡)  
 〔地歴公民〕 川 島 正 彬 (札幌平岸)  
 〔数 学〕 谷 川 幸 雄 (札幌稲雲)  
 〔理 科〕 高 田 健 伍 (札幌北)  
 〔保健体育〕 井 戸 英 樹 (札幌厚別)  
 〔養 護〕 福 地 順 一 (札幌拓北)  
 〔芸 術〕 加 藤 啓 (札幌北斗)  
 〔英 語〕 中 川 文 夫 (大 麻)  
 〔家 庭〕 橋 場 昇 (札幌啓成)  
 〔農 業〕 村 山 昭 二 (とわの森)  
 〔工 業〕 沼 田 光 彦 (札幌琴似工)  
 〔商 業〕 越 野 孝 (札幌啓北商)  
 〔水 産〕 松 見 和 幸 (小樽水)

### 〔本 部 事 務 局〕

〔事務局長〕	島 隆	〔全体集会運営一部長〕
〔事務局次長 企画・運営〕	佐 藤 公 征	三 輪 礼 二 郎
〔事務局次長 会 計 〕	山 元 君 雄	〔全体集会運営二部長〕
〔総務部長〕	近 藤 暢 男	野 崎 哲 夫
〔庶務部長〕	尾 崎 正 則	〔会計部長〕 五 田 喜 克
〔編集部長〕	三 井 貴 之	〔事務局員〕 高 木 百 合 子

〔所在地〕 〒064 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5番18号

北海道札幌旭丘高等学校内

北海道高等学校教育研究会 TEL 011-561-1221・011-513-2238

FAX 011-561-1061

## 北海道高等学校教育研究会本部事務局

会 長 綾 井 健 二  
 事務局長 島 隆  
 事務局次長 佐藤 公征 (企画運営)、山元 君雄 (会計)  
 会 計 五 田 喜 克 (部長) 高 木 百合子 (高教研職員)

	総務部	庶務部	編集部	全体集会運営一部	全体集会運営二部
業 務	○会員登録 数の集計 ○会員名簿 の作成  ○大会記録 ○大会準備	○大会案内 の作成 ○大会要項 の作成  ○大会記録 ○大会準備	○会報編集 ○研究紀要 の編集  ○大会記録 ○大会準備	○全体集会 受付 案内 その他  ○大会準備	○全体集会 会場 掲示 放送 接待 救護  ○大会準備
部 長	近藤 暢男	尾崎 正則	三井 貴之	三輪 礼二郎	野崎 哲夫
副部長	村山 嘉盛	浜野 貢	中野 繁男	久保田 法順	吉田 政弘
担 当	船本 治 蒲生 崇之 小野 信幸	川口 敏克 三浦 裕司 大木 秀一	近藤 正博 長谷 勝則 佐々木高至 齊 昌己	(受付) (来賓) 相澤 壽一 上西 劭 西井 雅宏 菊池 義子 細井 純 成澤 政義 宗石 佳道 五十嵐昌宏 屋敷 健一 広川 雅之 江口 學 平山 斌一 矢野 仁 石井 直衛 須貝 則昭 布施 喜明 武田 恵 石澤健太郎 中塚 信義 笹原 勇雄 浅見 真澄	(会場) (放送) (掲示) 中垣 正史 宮田 佳幸 須藤喜久男 奥井 則行 松本 英夫 (接待) 川村 剛一 中村 裕子 奥山 直毅 佐藤真理子 (事務部) 新谷めぐみ 佐藤 由佳 (救護) (事務部) 塚原 英代
	高木百合子				
	その他の業務				
	○諸会議の 準備	○諸文書の 作成発送 ○諸文書記 録の整理	○会報・研 究紀要の 受付整理		
	○その他、本会に係わる諸業務				

# 平成7年度 会 員 加 入 状 況

北海道高等学校教育研究会

支部 \ 教科	国 語	社 会	数 学	理 科	保 体	養 護	芸 術	英 語	家 庭	農 業	工 業	商 業	水 産	合 計
石 狩	202	2678	207	268	157	40	98	242	77	9	34	84	1	1,686
渡 島	34	33	33	28	29	3	8	31	10	9	20	21	36	295
檜 山	10	14	12	15	12	5	3	18	6	5	10	13	0	123
後 志	21	32	21	19	27	2	5	17	8	24	6	26	33	241
南 空	20	31	27	20	20	6	6	26	8	24	15	21	0	224
北 空	21	27	15	22	16	6	9	19	6	22	17	32	0	212
上 川	64	64	55	55	35	11	22	54	16	36	23	38	0	473
留 萌	12	9	12	5	4	3	4	14	3	4	4	9	0	83
宗 谷	15	13	9	15	15	4	6	9	4	7	3	12	0	112
網 走	40	45	27	32	35	6	12	36	8	11	13	24	0	289
釧 路	33	29	21	19	29	3	9	22	10	8	12	8	8	211
根 室	9	12	14	16	15	3	4	15	4	9	0	13	0	113
十 勝	42	38	30	33	39	1	16	32	11	30	6	23	0	301
胆 振	31	40	36	31	30	4	15	44	14	6	33	31	0	315
日 高	8	14	11	9	15	2	3	13	4	11	0	9	0	99
合 計	562	668	530	587	478	99	220	592	189	215	196	363	78	4,777

# 北海道高等学校教育研究会会則

## 第1章 総 則

第1条 (名称) 本会は北海道高等学校教育研究会という。

第2条 (言務局) 本会の事務局は会長の所属校に置く。

## 第2章 目的および事業

第3条 (目的) 本会は高等学校の各教科などに関する事項を研究し、会員相互の研修と識見の向上につとめ、高等学校教育の振興を図ることを目的とする。

第4条 (事業) 本会は前条の目的を達成するための次の事業を行う。

- |              |                         |
|--------------|-------------------------|
| 1 研究会の開催     | 3 機関誌の発行                |
| 2 講習会、講演会の開催 | 4 その他本会の目的達成に必要と認められる事業 |

## 第3章 組織および役員

第5条 (会員) 本会の会員は北海道高等学校職員、教育委員会職員および高等学校教育に関心を有するものをもって構成し、一人一部会とする。

第6条 (教科部会) 第4条の事業を遂行するために教科部会を置く。この部会の運営は別に定める。

第7条 (地区支部) 地区支部は北海道高等学校長協会の支部単位とする。この部会の運営は別に定める。

第8条 (役員) 本会に次の役員を置く。

- |       |     |         |     |
|-------|-----|---------|-----|
| 1 会 長 | 1 人 | 4 地区支部長 | 若干名 |
| 2 副会長 | 3 人 | 5 教科部会長 | 若干名 |
| 3 監 事 | 3 人 | 6 顧 問   |     |

第9条 (役員を選任) 会長、副会長および監事は教科部会長および地区支部長により選任し、顧問は推薦することがある。

- 1 教科部会長は各教科の部会から1人を選任する。
- 2 地区支部長は各地区ごとに1人を選任する。

第10条 (会長、副会長の職務権限) 会長は本会を代表し、会務を統括し、会の責任を負う。副会長は会長を補佐し、会長に事故のあるときは、その職務を代行する。

第11条 (教科部会長の職務権限) 教科部会長は各部会を代表する。

第12条 (地区支部長の職務権限) 地区支部長は各地区を代表する。

第13条 (監事の職務権限) 監事は本会の業務、会計を監査する。

第14条 (役員任期) 役員任期は2年とする。ただし重圧することができる。

第15条 (役員会) 役員会は毎年1回定期に行ない会長が召集する。ただし必要に応じ臨機に開催することができる。役員会で討議する事項は次の通りとする。

- 1 予算および決算
- 2 会則の変更
- 3 その他重要事項

第16条 (経費) この会の経費は会員の納める会費およびその他の収入をもってこれに当てる。会費の徴収細則は別に定める。

第17条 (会計年度) この会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌3月31日に終わる。

付 則 本則は昭和38年5月25日より施行する。